Creative Enzymes®

マウス由来cAMP依存性プロテインキナーゼ触媒サブユニット、再組換え

Cat. No. NATE-1888

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	cAMP依存性プロテインキナーゼ（PKA）の触媒サブユニットは、セリン/スレオニンプロテインキナーゼであり、cAMPが存在しない場合に調節サブユニットと結合して不活性なPKAホロ酵素を形成します。これは自由な触媒サブユニットのみであるため、活性化にはcAMPは必要ありません。
別名	プロテインキナーゼA触媒サブユニット; プロテインキナーゼA; PKA; PKAC; cAMP依存性プロテインキナーゼ触媒サブユニット; PRKAC

製品情報

種	マウリン
由来	E. coli
形態	50 mM NaCl、20 mM Tris-HCl（25°CでpH 7.5）、1 mM Na2 EDTA、2 mM DTT、及び50%グリセロール。
EC番号	EC 2.7.11.11
分子量	38 kDa
比活性	5,000,000 ユニット/mg
濃度	2,500,000 ユニット/ml
単位定義	1ユニットは、30°Cで25µLの総反□体積で1分間にKemptide、LRRASLG（100 µM）に1 pmolのリン酸を転送するために必要なPKA触媒サブユニットの量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	-20° Cで保管してください